

令和8年度 始良市立建昌小学校グランドデザイン

〈基調〉 市教育振興基本計画等を踏まえた、人権尊重の精神に基づいた教育

- 〈方針〉
- ・ 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和
 - ・ 市教育振興計画基本理念「古から未来への架け橋～市民総ぐるみ（協働）による自立の教育～」の推進
 - ・ 市子育て基本条例の学校の役割と責任の明確化
 - ・ 地域に学ぶ活動や郷土の文化に触れる活動の充実

〈智〉自ら学び、考え、判断し、よりよく行動する力

- 〈元気〉
- ・ 体は健康、心も健康（善悪の判断ができ、自ら考えて行動）
 - ・ 少々のことではくじけない
 - ・ 困っている人を助ける元気
- 〈力〉
- ・ 学力 気力 体力
 - ・ 個々の力・個性または魅力
 - ・ 努力する才能としての力

【学校教育目標】 智をみがく建昌小の子

校訓「元気で力のある建昌の子」

めざす子ども像

- ① 自ら進んで学習に取り組み努力する子ども
- ② 思いやりと優しさをもち、助け合う子ども
- ③ めあてをもち、粘り強く運動する子ども

めざす学校像

- ① 一人一人の子どもが生き生きと活動する笑顔あふれる学校
- ② 基礎基本の確実な習得と学び方を身に付ける学校
- ③ 整理整頓され、花いっぱい为学校
- ④ 保護者・地域との連携協働による安全安心な学校

めざす教師像

- ① 服務規律を自覚し、組織の一員として協働する教師
- ② 子どもに愛情を注ぐ、人間性豊かな心を耕す教師
- ③ 研究と修養に励み、子どものよさや可能性を伸ばす教師
- ④ 子ども、保護者・地域の期待に応える教師

重点

〈確かな学力の向上〉

- ① 子どもの声調査「授業がよくわかる、主体的に取り組む」結果【強肯定 65%】
- ② 基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成
- ③ 振り返りの確実な設定と内容を想定した授業設計
- ④ 将来の夢や希望、目標をもち、努力するキャリア教育の推進
- ⑤ 家庭学習の習慣化及び見届け

〈豊かな心の育成〉

- ① 人権尊重の視点に立った教育活動の推進 Mom「見つめる、思いをめぐらす、向き合う」の推進
- ② 家庭や地域と連携した、いじめや不登校・問題行動等への個別集団指導の徹底
- ③ 子どものニーズから支援を考える、特別支援教育の充実
- ④ 豊かな心を育み、想像力を高める読書指導の充実（学力アクションプランの重点）

〈健やかな体を育む〉

- ① 運動の特性に触れ、楽しさや喜びを味わうことができる体力づくりの充実
- ② 家庭と連携した一人一日一運動による運動の日常化
- ③ 生活習慣を改善する保健指導と生活安全・交通安全指導の徹底（学校保健委員会の充実、むし歯治療率の向上）
- ④ 給食を通じた、食に対する正しい知識と食育指導の充実

学校での共通実践事項

- ① 「わかった・できた」の声が聞こえる日々の授業改善（学習者主体の授業）
- ② 繰り返し指導、「100点にして返す」補充指導・個別指導、ラスト1問チャレンジの徹底
- ③ ICT 機器活用の充実と CBT を活用した学びの適切な把握と質向上
- ④ 学力調査分析や授業研究による指導法の工夫・改善（NRT、全国学力・学習状況調査、鹿児島学力・学習状況調査の分析）

単元テスト 8割以上

各種学力調査市・県・全国平均以上

- ① 人権尊重の視点の掲示と確かな受容と傾聴
- ② 「あいさつ、返事、くつ揃え」「一事徹底」を、伝統として引き継ぐ【90%】
- ③ 月例アンケートや教育相談による、小さなサインを見逃さない組織的な対応
- ④ 子どもと本をつなぎ、「心の居場所」としての学校図書館づくり
- ⑤ コミュニティ・スクールとしての地域との連携・ネットワーク化の推進

新規の不登校を出さない

年間読書 150冊・全校6万冊

- ① 運動や健康についての課題解決を図る授業と一日一運動「駆け足」「縄跳び」の推進
- ② 「チャレンジかごしま」全学級の挑戦及びエントリーによる運動の日常化
- ③ 家庭や地域、関係機関と連携した安全指導の徹底（「自分の命は自分で守る」「自転車ヘルメット着用 100%」）
- ④ 「早寝・早起き・朝ごはん・歩いて登校」

校内外事故「ゼロ」

体力調査県平均以上4種目

「帖佐中ブロック学力向上アクションプラン」共通実践事項の具現化

学習の構えの確立 ① 授業前の黙想 ② 体を向けて聴く ③ 背筋を伸ばす ④ 指名されたら「はい」と返事 ⑤ 忘れ物0

学習環境の整備 ① 学習で使うものだけを出す ② 机の中及びかばん棚の整理 ③ 移動時の教室（机・いす）を整理

家庭学習の習慣化 ① 「マイゴール（自分で目標設定）→マイチャレンジ（その目標達成に向けて挑戦）→振り返り」

② 静かな環境で学習（ゲーム・スマホ・テレビ等を午後9時までにスイッチOFF）←「ストップ9」

家庭での共通実践事項（家庭教育力の向上）

- ① 家庭学習時間の確保とノート等の点検
- ② メディア機器（ゲーム・スマホ・テレビ等）を使用する際のルール設定【80%】

- ① 生活・学習の基盤である基本的生活習慣の確立
- ② つながりをつくるPTA 活動の推進
- ③ 家庭教育を支援する学習機会への参加

- ① 建昌の子の合言葉「早寝・早起き・朝ごはん、歩いて登校」の推進【90%】
- ② 登下校や日常生活での安全確保、一家庭一運動（ちょいスポ）や体験活動の奨励